

先輩移住者と話そう！

いすみ

千葉県夷隅地域 移住相談会2025

～勝浦市・いすみ市・大多喜町・御宿町～

申込
不要

令和7年8月2日(土)
12:30 - 15:30

会場：ふるさと回帰支援センター

東京都千代田区有楽町2-10-1

東京交通会館 8階



千葉県夷隅地域(勝浦市・いすみ市・大多喜町・御宿町)とは

夷隅地域は千葉県の南東部に位置し、観測史上「猛暑日」を記録したことがない「勝浦市」、宝島社「住みたい田舎ベストランキング」の首都圏エリアで9年連続総合1位となった「いすみ市」、徳川四天王の一人である本多忠勝が居城した大多喜城の風情ある城下町の街並みが残る「大多喜町」、童謡「月の沙漠」のモデルとなった美しい海岸砂丘を有する「御宿町」の2市2町からなり、年間を通じて温暖な気候の暮らしやすい地域です。

また、都心から特急または高速バスで約90分と好アクセスながら自然豊かで、移住者に嬉しいサポート体制も充実しています。

参加する先輩移住者



大和田 里奈さん(勝浦市)

福島県生まれ、埼玉県朝霞市育ち。2021年10月より勝浦市地域おこし協力隊として活動。移住定住ポータルサイトやSNSの運営を通じて、都市部に向けた移住促進や地域の魅力発信に携わってきました。任期終了後は起業を予定しており、これから地域でチャレンジしていく中で感じていることや、勝浦での働き方・暮らし方について、等身大の視点でお話しします。



田中 藍子さん(いすみ市)

2008年、趣味のサーフィンと酪農への就業をきっかけに東京都からいすみ市へ移住。酪農業を経て、市内のNPO法人いすみライフスタイル研究所にて町おこしの仕事を経験し、多くの人との縁ができました。2014年、結婚を機に「あいこ農園」の愛称で、義母が作る旬の野菜や地元の果物で作った自家製のジャムやドレッシングなどの加工品をマルシェなどに出し販売。たくさんの方から親しまれています。



小松 佳奈美さん(大多喜町)

神奈川出身。大学卒業後、東京でインテリア業界を中心に営業・プロジェクトマネージャーの仕事に従事。長女を出産後コロナ禍による都会の閉塞感から田舎移住のため各地を周り、空き家バンクで見つけた家と環境に惚れ込み、2021年末に大多喜町に移住。フルリモートの仕事を経て、現在は町内にある蒸留所に勤務。2児の母。自然の恩恵をたくさん受けながら子育てに奮闘する日々を送っています。



三次 恵美子さん(御宿町)

東京・町田市出身。自然豊かな南太平洋マーシャル諸島において2年間のボランティアを経験後、外資系IT企業にてシステム開発に携わりました。人と人、人と自然の近い生活にあこがれ、大好きな外房、御宿町に移住。地域おこし協力隊として移住促進業務を担当。そのほか、マルシェなど地域のイベント企画立案も。今年度、御宿町役場に入庁しました。

主催：千葉県移住・二地域居住連絡会議 夷隅地域部会

事務局：千葉県夷隅地域振興事務所 企画課

詳しくはこちらから

〒298-0212 千葉県夷隅郡大多喜町猿稻472-2

・お問い合わせ／【平日】9:00～17:00(土・日・祝を除く)

☎0470-82-2215

✉isumikk@mz.pref.chiba.lg.jp

共催：ふるさと回帰支援センター

東京オフィス2025年第214回ふるさと暮らしセミナー

